

2025年7月2日

矢板市との「地方創生の推進に関する連携協定」の締結および 交流連携会議の設置について

足利銀行（頭取 清水 和幸）は、本日、矢板市（市長 森島 武芳）と「地方創生の推進に関する連携協定」を締結し、その一環として交流連携会議を設置しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、今後も地方公共団体との連携・協力をはかり、地方創生への取り組みを通じて、地域社会の持続的な成長と地域経済の活性化に貢献してまいります。

記

1. 連携協定について

（1）目的

本協定は、足利銀行と矢板市の双方が有する情報やネットワークなどの知的・人的資源を活用しながら、地域課題の解決に資する施策を展開することにより、地域の持続的な成長と地域経済の発展に繋げることを目指します。

（2）締結日

2025年7月2日（水）

（3）連携事項

以下の事項について連携し協力するもの

- ア. 市内企業の発展に関すること
- イ. 企業誘致に関すること
- ウ. 移住定住に関すること
- エ. 人材育成に関すること
- オ. その他、必要と認める事項に関すること

＜締結式の様子＞



2. 交流連携会議について

(1) 目的

本協定に基づき、矢板市が掲げる重要課題の解決を目的として、足利銀行と矢板市の双方の職員が取り組みの企画段階から連携することで、より実効性のある取り組みが可能となります。なお、プロジェクトチームの構成員を若手・中堅職員とすることで、自由な発想・アイデアから新たな取り組み等を導出することを目指します。

また、本会議で生み出された取り組みは、同市以外の市町が抱える課題においても有効な解決策として活用されることが期待できます。

(2) 取り組むテーマ（重要課題）

本協定の連携事項である「移住定住に関すること」より、以下の重要課題について、解決策を検討いたします。

重要事項

空き家・空き店舗、新たな住宅等の活用

(3) 運営体制について

重要な事項の決定を目的とする会議（推進連携会議）のほかに、重要課題に対する解決策を検討するプロジェクトチームを設置いたします。

【設置期間】

2025年7月2日（水）～2026年9月30日（水）

交流連携会議

【推進連携会議】

< 構成員 >

足利銀行：役員、地域振興部長 等

矢板市：市長 等

< 役割 >

プロジェクトチームの成果・現状報告、意見交換、重要な事項の決定等

【プロジェクトチーム】

< 構成員 >

足利銀行：足利銀行矢板支店の職員や
検討テーマに関連する本部職員

矢板市：総合戦略ワーキング
グループのメンバー

< 役割 >

矢板市の重要課題に対する解決策の検討

以 上